

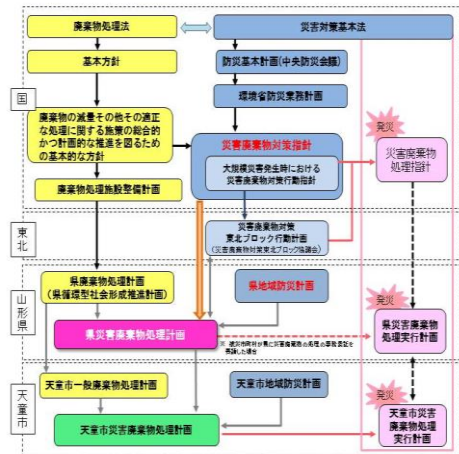
第1章 総則

目的

大規模な災害が発生した際、災害廃棄物等を適正・円滑・迅速に処理し、市民の生活環境保全と公衆衛生上の支障の防止を図りながら復旧・復興に資すること

基本的事項

【計画の位置付け】



【対象となる災害】

大規模地震や豪雨による災害、その他自然災害 (= 大規模な災害)

【対象となる廃棄物】

災害廃棄物や避難所ごみ、仮設トイレし尿等

【大規模な災害による被害想定(最大規模)】

- 山形盆地断層帯地震
 - 災害廃棄物 386,453 t
 - 仮置場必要面積 173,375 m²
 - 風水害
 - 災害廃棄物 t
 - 仮置場必要面積 m²
- ※令和2年9月に改定予定

第3章 資料

- ・規約、協定等
- ・廃棄物発生数量データ及び各種計算式
- ・各種名簿 等

第2章 災害廃棄物対策

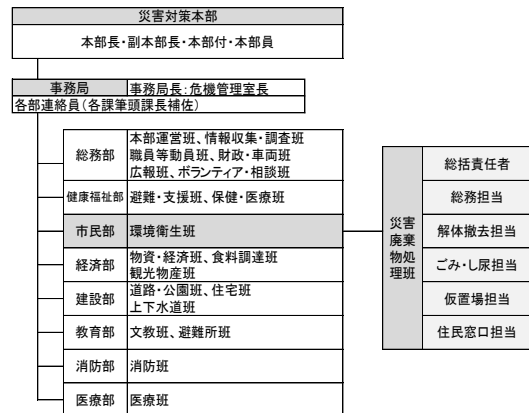
処理主体

東根市外二市一町共立衛生処理組合
※処理困難な場合は広域処理に向けた調整

組織体制・指揮命令系統

【組織体制・指揮命令系統】

天童市地域防災計画に則った組織体制



※災害廃棄物処理班の職員体制は、全庁的な体制づくりが必要。

情報収集・連絡

【収集する情報の種類】

- ・家屋の被害状況 ⇒ 災害廃棄物量推計のため
- ・処理施設の被害状況 ⇒ 処理可能量推計のため 等

【連絡手段】

電話回線、防災無線、インターネット 等

一般廃棄物処理施設等

【廃棄物処理施設等】

焼却施設、し尿処理施設、リサイクルセンター、処分場等の被害状況等の確認

【仮設トイレ等し尿処理、避難所ごみ】

仮設トイレの設置、衛生ポイント、分別方法

協力・支援体制

- ・自衛隊・警察・消防との連携、県・国の支援
- ・地方公共団体の支援、民間事業者との連携
- ・ボランティアとの連携

災害廃棄物処理

【発生量】

災害別の廃棄物発生数量を推計

【処理可能量】

想定される発生数量から、施設で処理可能量を超える場合は、広域連携を要請

【処理スケジュール】

災害規模に応じて、処理目標期間を設定し、処理完了できるように処理スケジュール策定

【収集運搬】

収集運搬体制、ルートを検討
収集運搬車の必要台数を推計

【仮置場】

必要面積算定式、候補地の選定
仮置場の管理運営

【環境対策、モニタリング】

モニタリング項目・対応の検討

【損壊家屋等の解体・撤去】

作業、協力を要請

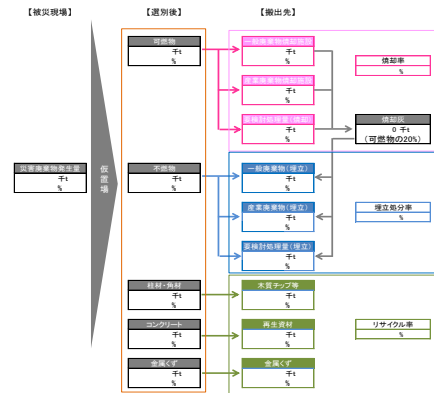
【分別・処理・再資源化、最終処分】

分別内容、再資源化の検討
最終処分、協力を要請

【広域的な処理・処分】

広域処理の要請、処理・処分先の調整

【処理フロー】



【処理困難物の対策】

有害物質の回収時留意事項
市において特に留意する処理困難物の想定 (農業系廃棄物、自動車等)

【思い出の品等】

思い出の品等の回収・引渡フロー 等

【許認可の取扱い】

発災後の対応を円滑にするため、平時から対応を検討

各種相談窓口の設置等

- ・災害時の相談窓口設置
- ・災害廃棄物処理に関する情報の共有 等

市民等への啓発・広報

- ・仮置場での分別方法、排出方法
- ・便乗ごみの排出・不適正処理の禁止

処理事業費の管理

災害廃棄物処理を適切な費用で実施し、処理事業費を管理する
⇒ 協定先等へ支払い、補助金査定の為

職員の育成

職員自ら考え、適切な判断・行動がとれるようにするため、平時から個人の能力を高め、組織の対応力を総合的に高める

計画の点検・改定

